令和2年3月分の総合解析評価結果 第8週 (2/17) ~ 第11週 (3/15)

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) は、2019 年 12 月に中国武漢から発生し、日本、韓国などアジアで多発していたが、またたく間に全世界に拡がり、2020 年 3 月 11 日 (現地時間) に WHO はパンデミックを宣言し、13 日にはヨーロッパがパンデミックの中心であると発表した。事実、イタリア、スペイン、フランス、ドイツ、イランなどでは爆発的な感染拡大が起こり、その後、アメリカでも急増している。3 月 23 日現在、全世界 189 の国・地域で発生した患者が 294,110 人、死者が 12,944 人となっており、特にイタリアでは死者が急増し中国を上回り、医療崩壊が起こっていると思われる (NHK ホームページより)。

日本では2月24日に感染症対策専門家会議の「これから1~2週間が拡大するかどうかの瀬戸際」という提言 があり、安倍首相は26日に「多数の人が集まる全国的なスポーツ、文化イベントを今後2週間は中止・延期・縮小 すること」、27 日には「小中高校、支援学校は3月2日から春休みまで一斉休校すること」を要請した。28 日には 北海道内での患者急増を受け、北海道知事は緊急事態宣言を発令し人々の移動制限を要請した。3月2日に専門家会 議は、10代20代30代の若者が新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)に感染しても軽症〜無症状のため知らない間 に感染を広げている可能性に言及し、行動変容を喚起した。3月9日の専門家会議では、現状を「感染拡大を一定程 度持ちこたえている」と表現し、COVID-19では小規模集団の感染(クラスター)対策が重要であるとした。「密閉 した空間」「人と人の間隔が近い」「発声や会話による飛沫」という 3 条件が重なる環境が感染の危険性を高めるこ とを示した。屋形船、ライブハウス、病院、高齢者介護施設などで感染が多発しており、このクラスターを早期に発 見し、ここから次の感染を未然に防ぐことが強調された。一方、唯一の診断法である PCR 検査はなかなか普及せず、 多くの国民や医療者から不安・不満の声が上がっている。2月1日、国は指定感染症と決定し陽性者や重症患者は感 染症指定医療機関に措置入院して拡大を防ぐ方針とした。3月19日の専門家会議では、北海道の緊急事態宣言は感 染拡大防止に効果があったと評価し、国全体としても患者は漸増しているが、爆発的患者急増(オーバーシュート) には至っていないとした。今後は基本的な対応は同様に続けながら、各地域の感染状況を3種類(感染のない地域、 収束に向かっている地域、拡大傾向の地域)に分類し、感染のリスクが低い活動から徐々に再開することは可能とし、 約2週間後に次の状況分析を行うとしている。世界中が未知のウイルス感染症との戦いに直面している。医療機関 でさえ、マスクが不足している。

COVID-19 の国内での発生状況は、3月23日現在、クルーズ船での発生も含めて、患者は1,814人、死者49人となっている(NHK ホームページより)。発生が多いのは、北海道、愛知県、東京都、大阪府、兵庫県の順であり、クラスターの発生だけでなく、感染経路不明の患者が大都市で目立っている。また、海外から帰国した後に発症する例も相次いでいる。山口県内では下関市において、新型コロナウイルス肺炎2名(いずれも40歳代)、患者家族の無症状陽性者2名が確認されている。肺炎の2名の症状は安定している。

インフルエンザ (1.90/週):減少中だが、宇部 (5.39) 周南 (2.73) 岩国 (2.03) で発生

RS ウイルス感染症 (0.92/週): 宇部 (1.41) 岩国 (1.20) 周南 (1.19) と少ない。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎(2.09/週): 例年と同様に増加傾向、宇部(4.44) 下関(2.93) 萩(2.88) で目立つ。 感染性胃腸炎(3.98/週): 先月より減少傾向、萩(7.38) 山口(7.35) 周南(6.03) から報告されている。他の疾 患は、咽頭結膜熱(41) 水痘(54) 手足口病(18) 伝染性紅斑(63) 突発性発疹(75) ヘルパンギーナ(3) 流行 性耳下腺炎(8) といずれも少ない発生であった。

| 鈴木検査定点情報| (2/17~3/15)

- ◆RSウイルス感染症:25名 ◆アデノウイルス急性咽頭扁桃炎:4名 ◆溶連菌感染症:48名(血清型T12型:1名確認)
- ◆手足口病:7名 ◆感染性胃腸炎:49名 ◆ウイルス性嘔吐下痢症:7名 ◆水痘:2名 ◆突発性発疹:5名
- ◆マイコプラズマ感染症:6名 ◆ヒトメタニューモウイルス (hMPV) 感染症:18名 ◆インフルエンザA型:97名
- ◆インフルエンザB型:2名 ◆熱性痙攣:1名 ◆川崎病:1名 (3歳女児)

徳山中央病院入院患者情報 (2/21~3/20)

2月から3月にかけては新型コロナウイルス感染に伴う学校の休校措置の影響もあると考えられ、救急外来、こどもQQ、入院患者とも少なかった。

- ◆RS ウイルス感染症:7例(細気管支炎4例、気管支炎1例、気管支肺炎2例)◆川崎病:2例(3歳女児、5歳女児)
- ◆hMPV 感染症:4例(気管支炎1例、気管支肺炎3例) ◆アデノウイルス腸炎:1例(1歳男児:腸重積症で入院)
- ◆マイコプラズマ感染症:1例(6歳男児:気管支肺炎) ◆突発性発疹症:1例(1歳男児)
- ◆急性腎盂腎炎:1例(1か月女児: E. coli) ◆ウイルス性発疹症:1例(11か月女児:麻しんチェックは陰性)
- ◆MERS (可逆性脳梁膨大部病変を伴う軽症脳炎/脳症):1例(6歳男児:基礎に自閉症あり) ◆熱性けいれん:3例
- ◆下顎骨骨膜炎、骨膜下膿瘍:1例(12歳女児、痛みが強く、他院から救急搬送)

山口赤十字病院情報 (2/15~3/14)

- ◆RSウイルス感染症:流行依然続く。入院14名。迅速検査陽性 11例 (陽性率 25.00%)
- ◆マイコプラズマ感染症:目立たず。 ◆流行性角結膜炎:見られず。◆水痘:目立たず。
- ◆インフルエンザ:激減した。コロナのため3月初旬より学校が休みになった影響もあるか。A型陽性 3例(陽性率 1.92%)B型陽性 1例(陽性率 0.64%) ◆おたふくかぜ:目立たず。◆ヘルパンギーナ:みられず。
- ◆川崎病:1例あり。8か月女児。◆溶連菌感染症:小流行あり。ストレップA陽性 3例(陽性率 9.38%)
- ◆アデノウイルス:少数あり。咽頭 1例(陽性率 4.76%)、眼脂 0例(陽性率 0%)
- ◆感染性胃腸炎:ロタ、ノロ少数みられる。迅速検査陽性 ノロウイルス 1例(陽性率 6.67%)、ロタウイルス 3 例(陽性率 14.29%)、アデノウイルス 0例(陽性率 0%) ◆手足口病:目立たず。 ◆伝染性紅斑:目立たず。
- ◆hMPV感染症:流行している。入院11名。迅速検査陽性 8例 (陽性率 25.00%)

下関地域感染症サーベイランス (2/17~3/15)

- ◆インフルエンザ : 第 8週 小児14例 15歳以上12例 A型19例 B型 7例 第 9週 小児14例 15歳以上 7例 A型 8例 B型13例 第10週 小児16例 15歳以上 8例 A型16例 B型 8例 第11週 小児 7例 15歳以上 2例 A型 6例 B型 3例
- ◆病原大腸菌腸炎:VT(一)01:4例 025:4例 0153:1例 ◆カンピロバクター腸炎:1例
- ◆ノロウイルス胃腸炎:12例 ◆アデノウイルス腸炎:1例 ◆ロタウイルス胃腸炎:1例
- ◆マイコプラズマ肺炎(気管支炎を含む): 45例 ◆アデノウイルス扁桃炎: 29例 ◆hMPV感染症: 171例
- ◆ヘルペス口内炎:1例

〈下関市立市民病院 入院症例〉

◆アデノウイルス扁桃腺炎:1例

〈済生会下関総合病院 入院症例〉

- ◆インフルエンザA:1例(2か月) ◆hMPV感染症:5例(7か月~10歳) ◆川崎病:2例(3歳、5歳)
- ◆腎盂腎炎:2例(8か月; E. coli(ESBL産生)、9歳; 不明) ◆RSウイルス感染症:4例(3か月~2歳5か月)
- ◆急性細菌性気道感染:3例(1歳1か月; BLPACR、1歳7か月; PSSP、2歳8か月; BLNAR)
- ◆細菌性腸炎:1例(7歳(0-125)) ◆蜂窩織炎:1例(9歳)◆突発性発疹:1例(10か月)
- ◆溶連菌感染症:1例(2歳5か月)

BLNAI: β -lactamase negative ampicillin intermediate resistant (β ラクタマーゼ非産生アンピシリン中等度耐性)

BLNAR: β -lactamase negative ampicillin resistant (β -ラクタマーゼ非産生アンピシリン耐性)

BLNAS: β-lactamase negative ampicillin susceptible (β-ラクタマーゼ非産生アンピシリン感受性)

BLPACR: β -lactamase positive amoxicillin/clavulanate resistant (β -ラクタマーゼ産生アモキシシリン・クラブラン酸耐性)

ESBL: extended spectrum β-lactamase (基質特異性拡張型β-ラクタマーゼ)

PIPS: penicillin-intermediate resistant Streptococcus pneumoniae (ペニシリン中等度耐性肺炎球菌)

PSSP: penicillin-susceptible streptococcus pneumoniae (ペニシリン感受性肺炎球菌)

[3月の多報告順位]

(○内数字は前回の順位)

- 1) ②感染性胃腸炎
- 2) ①インフルエンザ
- 3) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- 4) **4** RSウイルス感染症
- 5) ⑤突発性発しん
- 6) ⑥伝染性紅斑
- 7) ⑧水痘
- 8) ⑦咽頭結膜熱
- 9) ⑨手足口病
- 10) -流行性耳下腺炎

注) 月報中の患者報告数・定点当たり報告数について 週報において、定点医療機関から極端に多い(ま)

週報において、定点医療機関から極端に多い(または少ない)数が報告されたものについては、感染症発生動向調査解析評価小委員会で検討を行い再集計した結果を掲載しています。

1,2,3,4 区分	類及び5類(全数)感染症発生 疾患名	E状況 第8週	第9週	第10週	第11週	2020年累計
<u> </u>	エボラ出血熱	<u>>√10 %H</u>	NIONE	N110KH	NIIIM	(
	クリミア・コンゴ出血熱 痘そう					(
1類感染症						(
	ペスト					(
	マールブルグ病 ラッサ熱					(
	急性灰白髄炎					(
	結核 ジフテリア	4	5	2	2	35
2類感染症	重症呼吸器症候群					(
	中東呼吸器症候群					(
	鳥インフルエンザ(H5N1) 鳥インフルエンザ(H7N9)					(
	コレラ					(
0年4分片	細菌性赤痢					(
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 腸チフス	1				(
	パラチフス					(
	E型肝炎 ウエストナイル熱			1		
	A型肝炎					
	エキノコックス症					(
	<u>黄熱</u> オウム病					(
	オムスク出血熱					
	回帰熱					(
	キャサヌル森林病 Q熱					(
	在 大病					(
	コクシジオイデス症					(
	サル痘 ジカウイルス感染症					(
	重症熱性血小板減少症候群					
	腎症候性出血熱					(
	西部ウマ脳炎 ダニ媒介脳炎					(
	炭疽					(
	チクングニア熱					(
	つつが虫病 デング熱					(
4類感染症	東部ウマ脳炎					(
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)					(
	ニパウイルス感染症 日本紅斑熱					(
	日本脳炎					(
	ハンタウイルス肺症候群					(
	Bウイルス病 鼻疽					(
	ブルセラ症					(
	ベネズエラウマ脳炎					(
	ヘンドラウイルス感染症 発しんチフス					(
	ボツリヌス症					(
	マラリア 野兎病					(
	可见柄 ライム病					(
	リッサウイルス感染症					(
	リフトバレー熱 類鼻疽					(
	規算担 レジオネラ症					
	レプトスピラ症					(
	ロッキー山紅斑熱 アメーバ赤痢	1			1	
	ウイルス性肝炎	1			1	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症					
	急性弛緩性麻痺(灰白髄炎を除く) 急性脳炎			2		(
	クリプトスポリジウム症					
	クロイツフェルト・ヤコブ病					
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 後天性免疫不全症候群					
	ジアルジア症					
	侵襲性インフルエンザ菌感染症				1	
5類感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症 侵襲性肺炎球菌感染症	2	1			
	水痘(入院例)		1			(
	先天性風しん症候群					
	梅毒 播種性クリプトコックス症				1	
	破傷風					
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症					
				1		
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症 百日咳	9	্ব			1
	百日咳風しん	2	3	1		1:
	百日咳	2	3	1		

2020年3月

小児科定点からの病原体・抗体価確認例等 週別集計表 病原体あるいは抗体価確認例(迅速診断キット含む)

	第8週	第9週	第10週	第11週	合計
	2/17-2/23	2/24-3/1	3/2-3/8	3/9-3/15	ΠĦT
カンピロバクター腸炎	3	1	5	1	10
病原大腸菌腸炎 VT(+)	0	0	0	0	0
病原大腸菌腸炎 VT(-)	7	5	4	4	20
サルモネラ腸炎	0	0	0	1	1
ウイルス性胃腸炎 (ロタウイルス)	4	1	2	2	9
ウイルス性胃腸炎 (アデノウイルス)	2	4	0	0	6
ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス)	13	9	7	1	30
マイコプラズマ肺炎	5	16	2	6	29
アデノウイルス 急性咽頭扁桃炎	35	19	25	19	98
クラミジア呼吸器感染症	0	0	0	0	0

臨床診断例

	第8週	第9週	第10週	第11週	合計
	2/17-2/23	2/24-3/1	3/2-3/8	3/9-3/15	口印
ヘルペス歯肉口内炎	2	4	2	0	8
川崎病	0	0	1	0	1

^{*}マイコプラズマ肺炎・クラミジア肺炎の報告数に、基幹定点報告分は含んでおりません。

2020年3月

小児科定点からの病原体・抗体価確認例等 圏域別集計表

病原体あるいは抗体価確認例(迅速診断キット含む)

	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	萩	長門	下関	計
	岩国市 和木町	柳井市・周防 大島・上関町・ 田布施町・平 生町	周南市 下松市 光市	防府市	山口市	宇部市 美祢市 山陽小野田市	萩市 阿武町	長門市	下関市	
カンピロバクター腸炎	0	1	5	0	2	0	0	0	2	10
病原大腸菌腸炎 VT(+)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病原大腸菌腸炎 VT(-)	0	0	8	1	1	0	0	0	10	20
サルモネラ腸炎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
ウイルス性胃腸炎 (ロタウイルス)	1	0	0	1	5	1	0	0	1	9
ウイルス性胃腸炎 (アデノウイルス)	1	0	1	0	0	1	0	2	1	6
ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス)	4	0	0	1	3	2	2	2	16	30
マイコプラズマ肺炎	8	0	3	0	0	11	0	0	7	29
アデノウイルス 急性咽頭扁桃炎	2	0	40	12	4	15	6	2	17	98
クラミジア呼吸器感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

臨床診断例

	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	萩	長門	下関	計
	岩国市 和木町	柳井市・周防 大島・上関町・ 田布施町・平 生町	周南市 下松市 光市	防府市	山口市	宇部市 美祢市 山陽小野田市	萩市 阿武町	長門市	下関市	
ヘルペス歯肉口内炎	0	0	1	3	0	3	1	0	0	8
川崎病	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

^{*}マイコプラズマ肺炎・クラミジア肺炎の報告数に、基幹定点報告分は含んでおりません。

2020年3月圏域別集計表(報告数)(第8週~第11週)

	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	萩	長門	下関	合計
	岩国市 和木町	柳井市·周防 大島·上関町・ 田布施町・平 生町	周南市 下松市 光市	防府市	山口市	宇部市 美祢市 山陽小野田市	萩市 阿武町	長門市	下関市	
インフルエンザ定点	8	5	11	5	8	11	3	3	13	67
インフルエンザ	65	15	120	5	25	237	1	1	40	509
小児科定点	5	3	8	3	5	8	2	2	10	46
RSウイルス感染症	24	0	38	9	14	45	0	0	40	170
咽頭結膜熱	3	0	19	12	0	0	2	0	5	41
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	18	30	13	17	142	23	14	117	384
感染性胃腸炎	47	23	193	39	147	72	59	10	143	733
水痘	2	2	8	8	6	13	0	1	14	54
手足口病	1	0	0	0	0	15	1	0	1	18
伝染性紅斑	12	0	5	0	0	18	1	0	27	63
突発性発しん	1	0	16	4	16	9	3	3	23	75
ヘルパンギーナ	0	1	1	0	0	1	0	0	0	3
流行性耳下腺炎	2	1	0	0	0	0	4	0	1	8
眼科定点	1	1	1	1	1	1	0	1	2	9
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	2	1	1	1	0	0	0	0	1	6
基幹定点(週報)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	7	0	1	2	0	0	0	1	0	11
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5
STD定点(月報/2月)	2	0	2	2	1	2	1	0	2	12
性器クラミジア感染症	9	0	7	0	3	1	1	0	11	32
性器ヘルペスウイルス感染症	0	0	4	0	2	1	0	0	1	8
尖圭コンジローマ	0	0	1	0	0	1	1	0	3	6
淋菌感染症	1	0	1	0	2	0	0	0	5	9
基幹定点(月報/2月)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	2	18	0	4	1	5	7	37
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	0	2	0	0	0	0	2	4
薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2020年3月圏域別集計表(定点当たり報告数)(第8週~第11週)

	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	萩	長門	下関	合計
	岩国市 和木町	柳井市・周防 大島・上関町・ 田布施町・平 生町	周南市 下松市 光市	防府市	山口市	宇部市 美祢市 山陽小野田市	萩市 阿武町	長門市	下関市	
インフルエンザ定点	8	5	11	5	8	11	3	3	13	67
インフルエンザ	8.13	3.00	10.91	1.00	3.13	21.55	0.33	0.33	3.08	7.60
小児科定点	5	3	8	3	5	8	2	2	10	46
RSウイルス感染症	4.80	0.00	4.75	3.00	2.80	5.63	0.00	0.00	4.00	3.70
咽頭結膜熱	0.60	0.00	2.38	4.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.50	0.89
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.00	6.00	3.75	4.33	3.40	17.75	11.50	7.00	11.70	8.35
感染性胃腸炎	9.40	7.67	24.13	13.00	29.40	9.00	29.50	5.00	14.30	15.93
水痘	0.40	0.67	1.00	2.67	1.20	1.63	0.00	0.50	1.40	1.17
手足口病	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	1.88	0.50	0.00	0.10	0.39
伝染性紅斑	2.40	0.00	0.63	0.00	0.00	2.25	0.50	0.00	2.70	1.37
突発性発しん	0.20	0.00	2.00	1.33	3.20	1.13	1.50	1.50	2.30	1.63
ヘルパンギーナ	0.00	0.33	0.13	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.07
流行性耳下腺炎	0.40	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.10	0.17
眼科定点	1	1	1	1	1	1	0	1	2	9
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	2.00	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	-	0.00	0.50	0.67
基幹定点(週報)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	7.00	0.00	1.00	2.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	1.22
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.00	0.00	0.00	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.56
STD定点(月報/2月)	2	0	2	2	1	2	1	0	2	12
性器クラミジア感染症	4.50	-	3.50	0.00	3.00	0.50	1.00	_	5.50	2.67
性器ヘルペスウイルス感染症	0.00	-	2.00	0.00	2.00	0.50	0.00		0.50	0.67
尖圭コンジローマ	0.00	ı	0.50	0.00	0.00	0.50	1.00	1	1.50	0.50
淋菌感染症	0.50	-	0.50	0.00	2.00	0.00	0.00	_	2.50	0.75
基幹定点(月報/2月)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0.00	0.00	2.00	18.00	0.00	4.00	1.00	5.00	7.00	4.11
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.44
薬剤耐性緑膿菌感染症	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2020年3月圏域別集計表(定点当たり報告数)(第8週~第11週)(1週あたり)

	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	萩	長門	下関	合計
	岩国市 和木町	柳井市·周防 大島·上関町· 田布施町·平 生町	周南市 下松市 光市	防府市	山口市	宇部市 美祢市 山陽小野田市	萩市 阿武町	長門市	下関市	
インフルエンザ定点	8	5	11	5	8	11	3	3	13	67
インフルエンザ	2.03	0.75	2.73	0.25	0.78	5.39	0.08	0.08	0.77	1.90
小児科定点	5	3	8	3	5	8	2	2	10	46
RSウイルス感染症	1.20	0.00	1.19	0.75	0.70	1.41	0.00	0.00	1.00	0.92
咽頭結膜熱	0.15	0.00	0.59	1.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.13	0.22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50	1.50	0.94	1.08	0.85	4.44	2.88	1.75	2.93	2.09
感染性胃腸炎	2.35	1.92	6.03	3.25	7.35	2.25	7.38	1.25	3.58	3.98
水痘	0.10	0.17	0.25	0.67	0.30	0.41	0.00	0.13	0.35	0.29
手足口病	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.47	0.13	0.00	0.03	0.10
伝染性紅斑	0.60	0.00	0.16	0.00	0.00	0.56	0.13	0.00	0.68	0.34
突発性発しん	0.05	0.00	0.50	0.33	0.80	0.28	0.38	0.38	0.58	0.41
ヘルパンギーナ	0.00	0.08	0.03	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.02
流行性耳下腺炎	0.10	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.03	0.04
眼科定点	1	1	1	1	1	1	0	1	2	9
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.50	0.25	0.25	0.25	0.00	0.00	_	0.00	0.13	0.17
基幹定点(週報)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	1.75	0.00	0.25	0.50	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.31
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.00	0.00	0.00	1.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14
STD定点(月報/2月)	2	0	2	2	1	2	1	0	2	12
性器クラミジア感染症	1.13	_	0.88	0.00	0.75	0.13	0.25	_	1.38	0.67
性器ヘルペスウイルス感染症	0.00	-	0.50	0.00	0.50	0.13	0.00	_	0.13	0.17
尖圭コンジローマ	0.00	_	0.13	0.00	0.00	0.13	0.25	_	0.38	0.13
淋菌感染症	0.13	-	0.13	0.00	0.50	0.00	0.00	_	0.63	0.19
基幹定点(月報/2月)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0.00	0.00	0.50	4.50	0.00	1.00	0.25	1.25	1.75	1.03
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.11
薬剤耐性緑膿菌感染症	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2020年3月分週別集計表

	第8週	第9週	第10週	第11週	스키	備考
	2/17- 2/23	2/24-3/1	3/2-3/8	3/9-3/15	合計	加持
インフルエンザ	143	154	142	70	509	
RSウイルス感染症	35	50	37	48	170	
咽頭結膜熱	15	10	7	9	41	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	112	86	96	90	384	
感染性胃腸炎	233	180	178	142	733	
水痘	17	20	5	12	54	
手足口病	7	2	3	6	18	
伝染性紅斑	15	14	18	16	63	
突発性発しん	19	24	13	19	75	
ヘルパンギーナ	1	1	1	0	3	
流行性耳下腺炎	3	2	2	1	8	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	1	2	2	1	6	
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	1	3	2	5	11	
無菌性髄膜炎	1	0	0	0	1	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2	1	0	2	5	

2020年3月分年齡階級別集計表

 $\Theta \otimes \Theta \oplus$

(N)

(第8週~第11週)

10-14歳15-19歳20-29歳30-39歳40-49歳50-59歳60-69歳70-79歳80歳以上 10-14歳15-19歳20-29歳30-39歳40-49歳50-59歳60-69歳70歳以上 45-49歳 50-54歳 55-59歳 60-64歳 65-69歳 70歳以上 10-14歳15-19歳 20歳以上 33 126 70 29 33 28 34 9溅 9號 10-14歳15-19歳20-24歳25-29歳30-34歳35-39歳40-44歳 48 26 27 35 7 糠 搬 9 5452 6歳 6號 79 16 9 89 4 4 4 級 級 級 18 21 40 75 3 號 22 34 82 2歳 2 談談 14 36 24 58 5-9號 102 12ヶ月 24 12ヶ月 27 1-4歳 6ヶ月 6ヶ月 6ヶ月 0瓣 170 384 733 18 63 22 41 54 ∞ 0 0 0 S က 9 クラミジア 肺炎 (オウム病は除く) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 感染性胃腸炎(ロタウイルス) マイコプラズマ語炎 急性出血性結膜炎 RSウイルス感染症 流行性耳下腺炎 流行性角結膜炎 ノアパンボーナ インレラドンデ 細菌性髄膜炎 感染性胃腸炎 突発性発しん 無菌性髄膜炎 咽頭結膜熱 伝染性紅斑 手足口病 水疱

2月分月報	구트 -	0歳	14	69	1014	1014 1519	2024	2024 2529 3034 3539	3034	3539	4044 4549 5054	4549	5054	5559	6064	6969	70歳以上
性器クラミジア感染症	32	0	0	0	0	I	13	6	3	1	3	1	0	1	0	0	0
性器ヘルペスウイルス感染症	8	0	0	0	0	0	1	1	2	0	2	0	1	1	0	0	0
尖圭コンジローマ	9	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1
林菌感染症	6	0	0	0	0	0	3	1	1	0	1	0	2	0	0	1	0
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	28	0	2	0	0	0	0	1	0	0	1	2	1	2	2	2	24
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
槳剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(m)





